

平成 30 年 4 月 6 日

人工知能（A I）を活用した融資審査高度化の実証実験（第二弾）の開始について

株式会社広島銀行（代表取締役頭取 池田 晃治）は、ルートエフ・データム株式会社（代表取締役 大庫 直樹）、日本リスク・データ・バンク株式会社（代表取締役社長 大久保 豊）、株式会社帝国データバンク（代表取締役 後藤 信夫）と連携し、人工知能（以下「A I」）を活用した融資審査高度化に向けた実証実験の第二弾を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要

実証実験 第二弾では、より実務応用を意識し、対象を小規模事業者へ特化するとともに将来的な実装を見据えたビジネスローン商品の組成も併せて検討いたします。

また、第一弾^{※1}で分析対象とした「財務情報」・「口座残高推移情報」に加え、日本リスク・データ・バンク株式会社が提供する RDB-DynaMIC システム上で運用している商流情報等複数の行内データや株式会社帝国データバンクが保有する現地調査に基づく大規模データとその収集・解析ノウハウを活用するなど、性質の異なるデータを多角的に取り込むことで、モデルの精度と汎用性の向上を図るものです。

※1 実証実験 第一弾について

- ・平成 29 年 2 月～9 月まで実施（参考：平成 29 年 2 月 6 日付ニュースリリース）
- ・一般法人事業者全体におけるデフォルト予測モデルを構築し、一定条件下において A R 値^{※2} 基準で 70% を上回る予測精度を実現
- ・併せて、今後の銀行業務全般への A I 導入に係る汎用的な課題を抽出・整理し、活用可能性を確認

※2 A R (A c c u r a c y R a t i o)

…デフォルトしやすさをどれだけ正確に表現できているかの精度を示す指標。一般的に 60%以上で実務に適用可能とされる。

2. 実施時期

平成 30 年 4 月～9 月（予定）

3. 今後の方針

検証結果を基に A I を活用した融資審査の実用化及び、その他銀行業務全般における幅広い A I 活用について検討していく予定です。

4. 連携先の概要

名 称	ルートエフ・データム株式会社
所在地	東京都港区西麻布 4-14-12 シェ麻布 301
代表者	代表取締役 大庫 直樹
設立	平成 29 年 11 月
従業員数	9 名（平成 30 年 3 月 1 日現在）
事業内容	金融機関・金融関連サービス会社向け数理モデルによるデータ解析・コンサルティング

名 称	日本リスク・データ・バンク株式会社
所在地	東京都港区芝公園 1-8-21 芝公園リッジビル
代表者	大久保 豊
設立	平成 12 年 4 月 3 日
事業内容	1. 各種信用データベース構築・運用・保守 2. リスク管理に係る各種分析、コンサルティングサービス 3. 動態モニタリングシステム（RDB-DynaMIC）の構築・運用・保守

名 称	株式会社帝国データバンク
所在地	東京都港区南青山 2-5-20
代表者	後藤 信夫
設立	昭和 62 年 7 月 13 日
従業員数	3,250 名（平成 29 年 10 月現在）
事業内容	企業信用調査、信用リスク管理サービス、データベースサービス、マーケティングサービス、電子商取引サポートサービス、出版

以 上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社広島銀行 総合企画部
TEL (082)247-5151 (代表)

(ご参考：本件取組内容のイメージ)

